

相模中学校だより 10月号

令和4年10月14日 発行：校長 金子憲勝
(カラー版は相模中学校のホームページに掲載しています)

「第36回相模祭」が終わり、早くも約1ヶ月が経過しましたが、私は時々あの日の生徒の感動的な歌声を思い出しては、余韻に浸っています。どのクラスも大変素晴らしい歌声でしたので、あの日から月日が経った今でも、私の記憶に残っているのだと思います。生徒たちの頑張る姿は、私たちに活力を与えてくれます。

また、先週の土曜日は、3年ぶりに**環境整備**を行うことができました。多くの生徒とPTAの皆様、それにコミュニティ・スクール関係の地域の皆様の約100名の方々に参加いただき、側溝の土砂取りや花壇の花植え、それに草取りを行い、校地内がとても綺麗になりました。やはり人が多いと、作業の進み具合が格段に違います。体育祭に向けての準備を進めることができ、大変嬉しいです。ご参加くださった皆様、誠にありがとうございました。感謝申し上げます！！

続いて、現在学校では来週の土曜日に迫った体育祭に向けて、本格的に練習を行っています。体育祭と言えば、学年の枠を超えた**兄弟学級**での取り組みです。私が約30年前に相模中学校に異動してきた年に、その当時の先生たちと話し合っ**て兄弟学級**の活動を始めました。1・2・3年生が力を合わせて体育祭の練習や応援を行うことにより、以前より増して1・2年生は3年生に対する憧れや親近感を覚えるようになります。そして、最終的には3年生を超える学年になりたいと思うようになるのです。実際、昨年度は3年生に対して憧れと親近感を覚えた1・2年生が、あれだけ素晴らしい動画を作り、卒業した3年生にプレゼントしました。今年度の3年生は、現在卒業した3年生を超えたいと思って学校生活を送っています。その結果として、今年度の3年生も3年生らしくとても頼もしくなっています。そのため、体育祭での兄弟学級での取り組みを通して、1・2・3年生の絆が深まり、体育祭を終えた時には今よりも学級・学年・学校の団結力が高まることを目指しています。

9月の朝会時に、後期学級委員長の認証式を行いました。今回の相模中学校だよりは、まずは後期学級委員長の学年代表者の思いを紹介します。

【後期学級委員長・学年代表者の思い】

1年生後期学級委員の代表者 1年2組 田 涼介さん

私が創っていききたい青学年は、**みんながお互いを認め合い、たたえ合えるような学年**です。私がこのように思うようになったのは、相模祭の時に感じたことが理由です。私のクラスは優秀賞が取れず、みんな悔しい思いをしました。そのためか、賞を取ったクラスへの拍手も表面だけと感じてしまいました。そこで、**頑張ったみんなをお互いに祝えるような青学年**を創っていききたいと思うようになりました。後期学級委員で力を合わせて、この実現に向けて頑張っていきます。



2年生後期学級委員の代表者 2年1組 清水 琉夏さん

この時期から、後期学級委員が動き出します。**昨年**から大切にしてきた「あいさつ」をさらに**良いもの**にし、大事にこの半年間を過ごしていこうと思っています。まず、近くに控えている体育祭においては、**1年生にとっては先輩としてお手本**になれるように、**3年生にとっては頼もしい後輩としてサポート**ができるように2年生全員で頑張ります。また、私たちにとっては中学校生活の半分を終え、折り返しの時期に入りました。それに向けて、**3年生の先輩方から学び、来年の4月には自信を持って3年生**になれるように、**自ら行動**していきたくと思っています。半年間よろしくお願いします。



3年生後期学級委員の代表者 3年1組 古村 悠海さん

私たち赤学年は、前期のみなさんが創り上げてくれたものをより良い方向に変化させ、インパクトのあるエンジョイできるような学級・学年を創っていきたくです。失敗をおそれずアクションをおこしていき、**3年間の集大成にふさわしいような学年**にしたいです。また、**赤学年が胸をはって卒業**できるように、**青・緑学年のあこがれ**となれるよう、**私たち赤学年委員長会は緑の下**の力持ちとして、**サポート**していきたくです。半年間よろしくお願いします。



続いて、来週の土曜日に迫った体育祭に向けて、体育祭の実行委員長と色長の思いを裏面に掲載しました。生徒は、体育祭に向けて気持ちを高めています。裏面の生徒の思いを是非お読みください。

【体育祭実行委員長と色長の思い】

体育祭実行委員長 3年2組 田代 奏乃 さん

相模祭のスローガンは「百歌繚乱」で、**体育祭のスローガンは「競争と共創」**です。この二つのスローガンは、一人ひとりが『**鍵（かぎ）**』であるという共通点があります。一人ひとりが意欲を持ち団結することで、**体育祭目標**にある「**まとまり続ける学校**」を成し遂げられると思います。相模祭で「百歌繚乱」を達成できた今、体育祭目標に近づけたと思っています。これからクラスの輪を兄弟学級へ広げ、さらに目標に近づけるようにしていきます。保護者の皆様、是非応援をお願いいたします。



橙組色長（1組兄弟学級） 澤井 泰晴 さん

まず、私たち橙組のかけ声として、『**オレンジ組は、オレンチ!**』というものがあります。これは、「**橙組のみんなには、橙組を自分の家のように思っていて欲しい!**」という意味を込めています。そして、橙組で創った仲間の輪を、学年や学校中に広げていきたいと思っています！学校の全員が楽しめるような体育祭を創っていくので、よろしくお願いします！

黄組色長（2組兄弟学級） 芥川 心一郎 さん

私が目指す体育祭は、**記憶に残り、楽しい体育祭**です。ここで間違えて欲しくないのは、**ふざけたり、うかれたりして楽しむということではない**ということです。つまり、私は**1つ1つの種目に手を抜かず、兄弟学級全員で協力したい**と思っています。そして、**全力で戦うことの楽しさ**を知ることができる体育祭を創っていきます。



緑組色長（3組兄弟学級） 山田 晴大 さん

私は、チームを1つにしながら、みんなを引っ張っていきたくです。色長の自分には兄弟学級全体をまとめる責任があります。しかし、今回の体育祭は時間がどうしても足りません。それなので、1つになってからではなく、**1つになりながら成長していきたく**と考えています。これを実現するには、**練習の中で絆を深めていく必要がある**ので、自分から**みんなにコミュニケーションを取りながら、周りの人同士で絆を深められるように**したいです。

赤組色長（4組兄弟学級） 松浦 里輝 さん

体育祭は、**学校を盛り上げる**ための行事でもあるし、**学年を超えた交流の場**でもあると思います。順位が決まる体育祭では、必ず優勝したいと思っています。3年4組では、合唱委員を中心にクラス全員が同じ気持ちで努力し、相模祭で最優秀賞を取ることができました。体育祭でもこの勢いを止めずに、優勝したいと思っています。**各兄弟学級で高め合い、全員が活躍できる学校**へと向かっていける行事になればと思います。**仲間と競い合い、全力で体育祭を楽しもう**と思います。



青組色長（5組兄弟学級） 中村 遙斗 さん

私たち青組が目指している体育祭は、**体育祭を通じて他学年と協力し、全体で楽しめる**ものです。そのためには、5役はもちろん、**3年生が中心となって兄弟学級を引っ張って**いきます。**青組のスローガンは、「雨過天青」**です！！2年生と3年生は、相模祭で悔しい思いをしているので**反骨心**を持って雲行きを良い状態にして、**最高の体育祭を創って**いきます。絶対に優勝を勝ち取ります！！



【訂正とお知らせ】

前回の「相模中だより9月号その2」に古村悠海さんの役職を相模祭合唱委員・学年代表者と表記しましたが、相模祭合唱委員・副委員長兼学年副代表者でしたので訂正いたします。なお、3年生の学年代表者は3年2組の近藤華梨さんで、近藤さんは相模祭実行委員の副委員長も兼ねていますので、近藤華梨さんのコメントは9月13日に配付した「相模中だより9月号」に掲載しています。

学校のホームページに「フォトアルバム」というコーナーを追加しましたので、ご都合の良い時にご覧ください。

来週の土曜日は、体育祭です。PTA から配付された「**第44回体育祭当日のご案内**」をご覧ください、参観時の注意点について確認ください。生徒の躍動する姿を楽しみにさせていただきます。